

報道関係各位

2026年10月24日（土）

NPO 法人日本ブラインドサッカー協会

「愛知・名古屋 2026 アジアパラ競技大会」 ブラインドサッカー男子日本代表選手 大会後コメントを公開

NPO 法人日本ブラインドサッカー協会（以下、JBFA）は、2026年10月16日（金）から23日（金）まで開催された「愛知・名古屋 2026 アジアパラ競技大会」に出場したブラインドサッカー男子日本代表選手の大会終了後のコメントを公開いたします。男子日本代表は、準優勝という結果で大会を終えました。



ハイパフォーマンスディレクター 魚住稿

「日本で初開催となった「愛知・名古屋アジアパラ競技大会」の開催と成功にご尽力くださったすべての皆さまに、心より御礼申し上げます。宿泊施設から競技会場まで素晴らしい環境を整えていただき、選手、スタッフは競技に全力で向き合うことができました。また、会場に駆けつけてくださったファン、サポーター、パートナーの皆さまの声援は、選手たちの大きな力となりました。大会を支えてくださった皆さまに、改めて感謝申し上げます。今大会は、今シーズンの集大成でした。4月のアジア選手権決勝で中国に敗れた悔しさを胸に、総合大会でのアジアの頂点を目指しましたが、決勝では再び中国に敗れ、銀メダルという結果に終わりました。目指していたのは優勝です。日本開催という最高の環境で支えてくださった皆さまとその喜びを分かち合えなかったことを、選手、スタッフともに心から悔しく思っています。それでも、目指す場所は変わりません。私たちの目標は、ロサンゼルス 2028 パラリンピックでのメダル獲得です。決意を語るだけでは、メダルには届きません。勝つために何が足りなかったのか。今シーズンの成果と課題を徹底的に検証し、技術、戦術、フィジカル、そして勝負どころで力を発揮する強さを磨きます。

皆さまの声援と期待を胸に、より強く、たくましい日本代表へ。そして、ロサンゼルスでメダルをつかむチームへ。その決意を、これからの取り組みと結果で示してまいります。引き続き、日本代表への熱い応援をよろしくお願いいたします。」

監督 中川英治

「日頃より、ブラインドサッカー男子日本代表チームへの温かいご声援ならびに多大なるご支援をいただき、誠にありがとうございます。アジア制覇を目標に掲げ、チーム一丸となり臨んだ本大会ですが、あと一步届かず、準優勝となりました。しかしながら、初戦の黒星スタートから、その後は4連勝し、決勝戦へ進むことができました。特にグループステージの最終戦のイラン戦では、先制点の後に追い付かれる苦しい展開でしたが、全員の力で勝ち越すことができ、大会期間中でもチームが成長していきました。次の目標は、2027年のIBSAワールドゲームス、そして、IBSA世界選手権でのロサンゼルス2028パラリンピック出場権獲得です。

今後ともブラインドサッカー男子日本代表チームへの変わらぬご声援をよろしくお願い申し上げます。」

FP 大元壮

「日本を代表する一人としてこの大会で戦うことができ、本当にたくさんの方に応援していただいたことに、心より感謝いたします。皆様の応援の声からとても多くのエネルギーをいただき、最後まで戦うことができました。本当にありがとうございました。しかし、またしてもあと一步のところまで目標としてきたアジア制覇に手が届かず、個人としても試合に出場するという形でチームに貢献することができず、非常に悔しいです。引き続き練習に励み、皆さまへの感謝を形にできるように、日本の大きな力となれるように、成長してまいります。」

FP 川村怜

「『愛知・名古屋アジアパラ競技大会』で6試合戦って準優勝という結果に終わりました。試合会場に足を運び、応援してくださった皆さん、大会をサポートしてくださったボランティアの皆さん、ブラインドサッカー男子日本代表チームを応援していただいているすべての皆さんに感謝しています。ありがとうございました。残念ながら目標としていた優勝をすることはできませんでしたが、これまで取り組んできたこと、準備してきたことを発揮し、毎試合この大会で成長を感じられた大会になったと思います。今大会で得られた収穫と課題にしっかりと向き合いながら、来年のパラリンピック出場権獲得に向けて向上していきたいと思います。これからも応援よろしくお願いします。」

FP 後藤将起

「今大会で応援いただいた方々、ご支援いただいた方々、本当にありがとうございました。準優勝という結果には悔しい気持ちしかありませんが、僕たちに残された時間は多くはありません。しっかり前だけを見て日々進化し、必ずロサンゼルス2028パラリンピックの出場権を獲得してみせます。これからも変わらぬ応援とご支援よろしくお願いします。」

FP 齊藤悠希

「優勝に届かずとても悔しい気持ちはありますが、最高の環境とたくさんの応援の中でプレーできたことはかけがえない時間でした。僕たちは、まだ何も成し遂げていない、下を向いている時間はない、上だけを見て努力し続けます。皆さんには、これからも応援で僕たちの背中を押し上げてください。皆さんの声が僕たちの力になります。本当に最高の応援ありがとうございました。」

FP 高橋裕人

「アジアパラ競技大会でのたくさんの応援とご支援、本当にありがとうございました。感謝の気持ちでいっぱいです。目標の『アジア1位』に届かず非常に悔しいですが、チーム・個人ともに確かな成長も実感できました。来年はワールドゲームズや世界選手権など、次回パラリンピックにつながる重要な大会が控えています。前を向いて成長し続けていきますので、引き続き応援よろしくお願いいたします！」

FP 林健太

「まずは、大会を通して応援してくださった皆さん、そして日頃から支えてくださっている全ての方々に感謝しています。今大会は準優勝という結果に終わり、目標としていた金メダルには届きませんでした。チーム全員で戦い抜いたからこそ、最後に勝ち切れなかったことが本当に悔しいです。個人としては得点という形でチームに貢献できた一方で、まだまだ自分自身の力不足も感じた大会でした。この悔しさを忘れず、次こそはチームを勝利に導ける選手になれるよう、さらに成長していきます。たくさんの応援、本当にありがとうございました。これからも日本代表への応援をよろしくお願いいたします。」

FP 平林太一

「自国開催となった今大会で、日本代表は準優勝という結果を収めました。個人としては、怪我により最後までチームとともに戦い抜くことができず、悔しさの残る大会となりましたが、多くの方々の応援や支えを通じて、ブラインドサッカーが多くの人に支えられていることを改めて実感しました。大会を通じて応援してくださった皆さま、本当にありがとうございました。今回の経験と悔しさを今後の成長につなげ、さらに強くなった姿をお見せできるよう、これからも努力していきます。」

FP 北郷宗大

「今大会も沢山の応援、本当にありがとうございました。チームの結果、そして個人としても出場機会が限られ、悔しい結果となりました。来年はロスパラの切符をかけた、絶対に負けられない戦いが始まります。チームとしても個人としてもレベルアップし、今度こそ世界への切符を掴み取ります。今後とも熱いご声援をよろしくお願いいたします。」

GK 泉健也

「いつも応援ありがとうございます。今大会はチームとしても個人的にも悔しい大会となりました。必ず強くなった姿を皆様にお見せできるよう、またトレーニングを積んでいきます。引き続き、応援よろしくお願いいたします。」

GK 神山昌士

「皆様この度はアジアパラへの応援誠にありがとうございました。また、会場での皆様の声がとても後押しになり力に変えられました。その中で皆さんの前で最後に勝った姿を見せられなくて申し訳ありませんでした。強豪国を相手にあの一点を今度は阻止できるように、勝てるように、そして我々の目標であるパラリンピック出場とパラリンピックでのメダル獲得を目指して邁進していきます。引き続き応援のほどよろしくお願いいたします。」

●「愛知・名古屋 2026 アジアパラ競技大会」ブラインドサッカー男子 開催概要

【大会名称】愛知・名古屋 2026 アジアパラ競技大会

【ブラインドサッカー競技日程】2026年10月16日（金）～10月23日（金）※開会式は10月18日（日）

[会場] 名古屋市鶴舞公園多目的グラウンド (テラスが鶴舞) (愛知県・名古屋市)

[大会 HP] <https://www.asianparagames-2026.org/>

[大会公式記録]

各試合公式記録

<https://results.apg2026.org/#/discipline/FB5/competition/schedule/M.TEAM5---01010----->

星取表

<https://results.apg2026.org/#/discipline/FB5/competition/groups/M.TEAM5---01010----->

●参考資料

- ・世界ランキング : <https://www.ibsasport.org/sports/football/about/world-rankings/>
- ・競技規則 : https://www.b-soccer.jp/news/32696-20260409_rulebook
- ・過去の戦績 : https://www.b-soccer.jp/national_team/japan_man_matchdata
- ・JBFA のアスリート育成パスウェイ : <https://www.b-soccer.jp/jbfa/fitem>

お問い合わせ先

NP0 法人日本ブラインドサッカー協会 広報コミュニケーション室 E-mail: media@b-soccer.jp 電話番号 : 03-6908-8907 協会ウェブサイト : https://www.b-soccer.jp 住所 : 〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-21-27 ペアーズビル 3 階
